

知っておいていただきたいこと

温度センサーについて

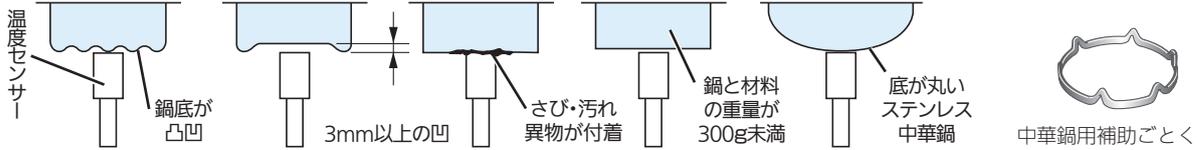
温度センサーを正しくはたらかせるために、必ずお読みください。

警告



温度センサーの上面と鍋底が密着していないときは使用しない

- 温度センサーが鍋底の温度を正しく検知できずに、発火や途中消火、機器焼損の原因になります。
- 中華鍋用補助ごとくを使用すると、温度センサーが鍋底に密着しない原因になります。



耐熱ガラス容器、土鍋など熱の伝わりにくいもの、底が浅く広い鍋での油調理はしない

油の温度が上がりやすく発火するおそれがあります。



鍋の選びかた

炊飯モードに適した鍋については、 41 ページをご覧ください。

鍋の種類		●揚げもの調理 (油の量 200ml 以上) ●炒めもの調理	その他の調理	●温度設定モード 揚げもの調理 (油の量 500ml ~ 1L)	●湯わかしモード (水の量 500ml ~ 3L)	●ゆでものモード ●麺ゆでモード (水の量 500ml ~ 3L) ●麺ゆで大モード (水の量 500ml ~ 4L)	
鍋	材質： アルミ、銅 鉄、ホーロー	○	○	○	○	○	
	材質： ステンレス	※厚手	○	○	○	○	
		※薄手	×	○	×	○	○
中華鍋 フライパン	材質： アルミ、銅、鉄	○	○	○	—	—	
	材質： ステンレス (底が平らな もの)	※厚手	○	○	○	—	—
		※薄手	×	○	×	—	—
無水鍋 多層鍋		○	○	×	○	○	
土鍋 耐熱ガラス容器 圧力鍋		×	○ <small>(ただし、火が消える場合があります)</small>	×	×	×	
やかん		—	○	—	○	—	

※厚手：2.5mm 以上 薄手：2.5mm 未満 ○：適しています ×：適していません（温度を正しく検知できません。）

お願い

中華鍋を使うときは

- 必ず取っ手を持って調理してください。
- 鍋底と温度センサーが密着していることを確かめてから使用してください。
- 中華鍋の種類によっては、鍋が安定せず、温度センサーが正しくはたらきません。



安全機能

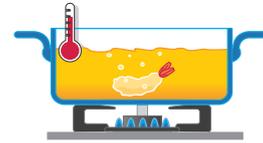
知っておいていただきたいこと / 安全機能

天ぷら油の過熱を未然に防止

天ぷら油過熱防止機能

調理油が過熱されると、自動で火力を調節し発火を防ぎます。
この状態が約 30 分続くと、または弱火の状態でも温度の上昇が続くと、自動で火を消します。

左/右コンロ 後コンロ



火力調節
します

炎が消えるとガスを自動でストップ

立消え安全装置

煮こぼれや風などで火が消えると、自動でガスを止めます。

左/右コンロ 後コンロ グリル



ガスを
止めます

万一消し忘れても一定時間で自動消火

コンロ消し忘れ消火機能

コンロバーナーは点火後、約 2 時間で自動で火を消します。
コンロ消し忘れ消火機能の時間は、変更することができます。☞ 23 ページ

左/右コンロ 後コンロ

火を
消します

グリル消し忘れ消火機能

点火するとタイマーが作動します。
最長 15 分で消火します。☞ 49 ページ

グリル

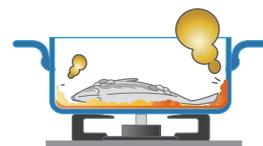
火を
消します

煮ものなどで焦げついた場合、初期段階で自動消火

焦げつき消火機能

煮もの調理などで鍋底が焦げつくと、自動で火を消します。
鍋の材質、調理物の種類、火力によって焦げの程度は異なります。
※鍋底にこんぶや竹皮などを敷いた調理では、焦げつき消火機能が正常にはたらかないことがあります。

左/右コンロ 後コンロ



火を
消します

そで口への引火を未然に防止（鍋を置かないと、安全のため点火しません）

鍋なし検知機能

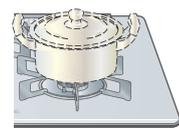
コンロの温度センサーには、鍋の有無を判断する検知機能を搭載しています。
鍋を置かないと点火しません。

また、調理中に鍋やフライパンを持ち上げると自動で弱火になります。
弱火の状態が約 1 分続くと、自動で火を消します。

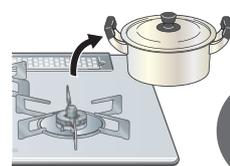
調理中に鍋やフライパンを置くと、自動で強火になります。
一定以上自動で火力が強くなる時に、ブザーが鳴ってお知らせします。

あぶり・高温炒めスイッチを 3 秒以上長押しすると、鍋なし検知機能を
一時的に解除できます。鍋を持ち上げる炒めものや高温になるいりもの調
理、鍋を使わないあぶりもの調理の場合に使用します。

左/右コンロ



点火
しません



弱火に
します



安全機能

地震のときにも自動消火

感震停止機能

左/右コンロ 後コンロ グリル

機器本体が震度約 4 以上の揺れを検知すると、コンロ・グリルとも自動で火を消します。
感震停止機能は解除「OFF」にすることができます。☞ 23 ページ

火を消します

誤ってスイッチが押されるのを防止

ロック機能

左/右コンロ 後コンロ グリル

幼いお子様のいたずらや誤ってスイッチを押してしまうなどの誤操作も、作動しないようにロックすることができます。
ロックスイッチを 3 秒以上長押しすると、電源スイッチ以外の操作スイッチがすべてロックされます。
電源スイッチを「切」にしても、ロックを解除するまでロック状態を記憶しています。☞ 28 ページ



点火時の炎あふれを防止

中火点火機能

左/右コンロ

点火時の炎あふれを抑えるために、中火で点火します。☞ 28 ページ

グリル庫内が過熱すると自動消火

グリル過熱防止センサー

グリル

魚などの調理物を入れずに空焼きした場合や、グリル庫内の温度が異常に高くなった場合に自動で火を消します。

火を消します

電源を切り忘れても自動的に電源をオフ

電源オートオフ機能

左/右コンロ 後コンロ グリル

調理終了後、電源を切り忘れても、3 分後に自動で電源を切ります。
電源オートオフ機能の時間は変更することができます。☞ 23 ページ

電源を切ります

鍋底が高温になると自動で弱火になり、異常過熱を防止

高温自動温度調節機能

左/右コンロ 後コンロ

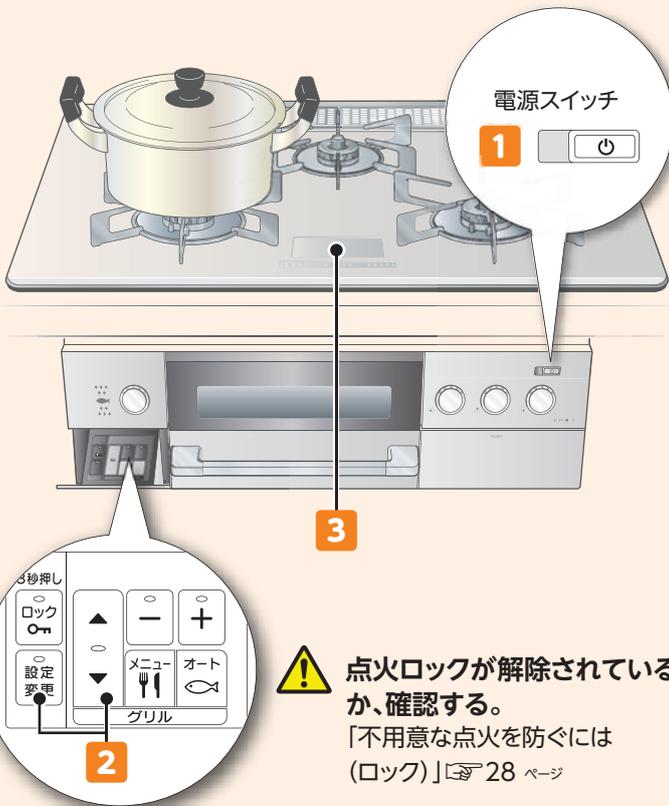
炒めもの調理・いりもの調理など比較的温度の高い調理や、鍋の空焼きをしたときに強火・弱火と自動で火力を調節し、鍋の異常過熱を防止します。
この状態が約 30 分続いた場合、または弱火の状態でもセンサー温度がさらに上昇した場合は、自動で火を消します。最初に弱火になったとき、ブザーが「ピピッ」と 1 回鳴ってお知らせします。調理に支障があるときは、あぶり・高温炒めモード（左/右コンロ）をお使いください。
☞ 33 ページ

火力調節します



検索機能 (QRコード)

レシピ、操作方法、故障時など、お困りのときにQRコードを読み取り、サイトへアクセスし、調べることができます。



! 点火ロックが解除されているか、確認する。
「不用意な点火を防ぐには (ロック)」[P.28](#) ページ

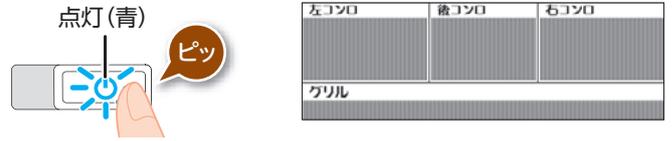
QRコードは、(株) デンソーウエーブの登録商標です。

☑お願い

- お使いの携帯の機種によっては、ご覧いただけません。
- パソコン用サイトの閲覧になりますので、通信料がかかります。

1 電源を入れる

電源スイッチを押す。



2 調べたい項目を選ぶ

設定変更スイッチを2回押す。



グリルセットスイッチ [▼ / ▲] を押す。

下記の項目を選択できます。

- 01: レシピをさがす
- 02: 取扱説明書
- 03: 故障かな?と思ったら
- 04: 部品・オプション品購入
- 05: リンナイお客様センター



3 QRコードを読み取り、サイトへアクセスする

QRコード対応の携帯電話・スマートフォンなどでQRコードを読み取ります。



URLが表示されます。

URLをクリックし、サイトにアクセスします。その後は、アクセスしたサイトに従って、操作してください。



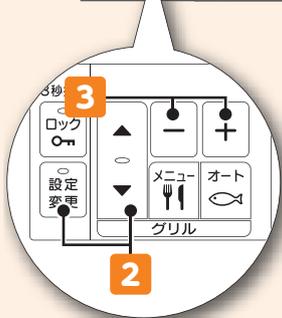
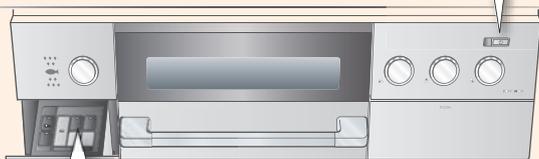
各種設定の変更

以下の機能の設定を変更することができます

機能	内容	設定項目
01：音声モード	音声ガイドの設定ができます。	切⇔標準⇔親切（初期設定）
02：音量	音声ガイドの音量を設定できます。	小⇔標準（初期設定）⇔大
03：音声スピード	音声ガイドの音声の速さを設定できます。	ゆっくり⇔標準（初期設定）⇔速め
04：画面表示の明るさ	天面表示部の画面の明るさを設定できます。 （天面表示部の温度が高い場合、自動で明るさを落とす場合があります。）	（暗め）1⇔2⇔3⇔4⇔5（初期設定）（明るめ）
05：画面表示の濃さ	天面表示部の画面の濃さを設定できます。	（薄い）1⇔2⇔3（初期設定）⇔4⇔5（濃い）
06：省電力モード	省電力モードを設定、または解除できます。 （省電力モードに設定すると、天面表示部の明るさを抑え、操作部のバックライトが消灯し、操作ボタン周りの火力表示がランプ1個の点灯、点滅になります。）	OFF（初期設定）⇔ON
07：電源オートオフ時間	電源オートオフの時間を1～25分（1分刻み）に設定できます。	1分～25分（1分刻み） 3分（初期設定）
08：消し忘れ消火時間	コンロ消し忘れ消火機能の時間を変更することができます。	30分～120分（10分刻み） 120分（初期設定）
09：湯わかしお知らせ時間	お知らせ時間が早く感じたり遅く感じたりする場合、5段階にお知らせのタイミングを設定することができます。	早め⇔やや早め⇔標準（初期設定）⇔やや遅め⇔遅め
10：ゆでものお知らせ時間	お知らせ時間が早く感じたり遅く感じたりする場合、5段階にお知らせのタイミングを設定することができます。	早め⇔やや早め⇔標準（初期設定）⇔やや遅め⇔遅め
11：麺ゆでのお知らせ時間	お知らせ時間が早く感じたり遅く感じたりする場合、5段階にお知らせのタイミングを設定することができます。	早め⇔やや早め⇔標準（初期設定）⇔やや遅め⇔遅め
12：ごはん炊き上げ調整	ごはんの炊き加減を3段階で設定できます。	弱め⇔標準（初期設定）⇔強め
13：レンジフード連動機能	レンジフードをコンロと連動させる機能のON/OFFを設定できます。	自動OFF⇔自動ON（初期設定）
14：レンジフード風量切替	レンジフードの風量を自動で切り替える機能のON/OFFを設定できます。	自動OFF⇔自動ON（初期設定）
15：感震停止機能	お住まいの環境によって感震停止機能がはたらく場合があります。あまりひんぱんに感震停止機能がはたらく場合は解除できます。	OFF⇔ON（初期設定）
16：クッキングプレート	別売のクッキングプレートを使って調理するメニューのON/OFFを設定します。	OFF⇔ON（初期設定）
17：ダッチオーブン	別売のダッチオーブンを使って調理するモードのON/OFFを設定します。	OFF⇔ON（初期設定）
18：専用土鍋 炊飯	別売の炊飯専用土鍋を使って調理するモードのON/OFFを設定します。	OFF⇔ON（初期設定）
19：オールリセット	カスタマイズした設定を初期設定に戻します。	グリルタイマーセットスイッチ[+]を3秒押し。
20：最新エラー履歴	最新のエラーを確認できます。	検出箇所表示とエラーコードを天面表示部に表示します。

(カスタマイズ機能)

自分好みにカスタマイズし、
便利に使いやすくなります。



! 点火ロックが解除されている
か、確認する。
「不用意な点火を防ぐには
(ロック)」[28](#) ページ

設定のしかた

1 電源を入れる

電源スイッチを押す。

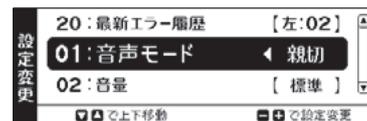


2 設定変更する機能を選ぶ

設定変更スイッチを押す。

01 ~ 18 まで機能を設定できます。

詳しい内容は、[23](#) ページの表をご覧ください。

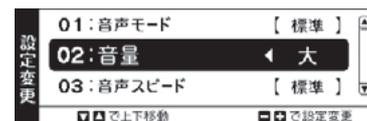
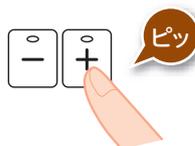


グリルセットスイッチ [▼ / ▲] を押す。



3 設定項目を変更する

グリルタイマーセットスイッチ [+ / -] を押す。



[+ / -] スイッチを押すごとに、変更が確定されます。
設定変更スイッチを押すか、一度電源を切ってから、
使用してください。



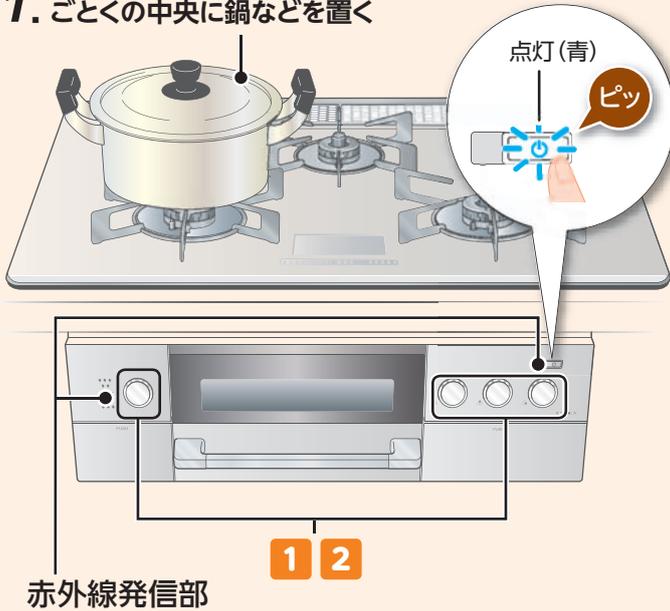
レンジフード連動機能

点火・消火に合わせ、自動的に換気をします。



自動運転の場合

1. ごとくの中央に鍋などを置く
2. 電源スイッチを押す



❑お願い

対応しているレンジフードとの組合せが必要です。指定外のレンジフードでは連動しません。お問い合わせはお買い上げの販売店、またはもよりの当社事業所にご連絡ください。

レンジフードの使いかたは、レンジフードに付属の「取扱説明書」をお読みください。

自動運転のしかた

1 点火する

操作ボタンを押す。
自動でレンジフードの運転が開始します。
最初は「中」の風量で運転します。
その後、自動で調節します。

2 火を消す

操作ボタンを押す。
レンジフード設定の停止タイマー（約3分）終了後に、自動でレンジフードの運転は停止します。

手動運転のしかた

1 運転を開始する

レンジフード側の運転スイッチを押す。
風量を設定してください。

2 運転を停止する

レンジフード側の停止用スイッチを押す。

照明の点灯・消灯のしかた

1 照明を点灯・消灯する

レンジフード側の照明スイッチを押す。

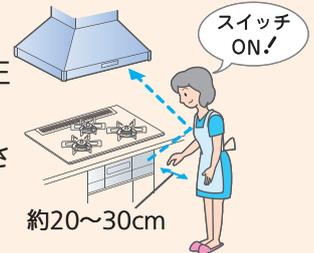
◆お願いと・お知らせ

点灯(青)点滅(青)



※操作について

点火・消火時はカウンターから約 20 ~ 30cm 離れ、機器の正面に立って右図のように操作してください。
レンジフード連動は、ガス機器からの赤外線信号を人に反射させ、レンジフードで受信し、レンジフードを作動させます。



●以下のように操作すると、作動しない場合がありますが、故障ではありません。

- 機器の近くに立ち過ぎている。
離れ過ぎている。
- ガス機器の横に立って操作している。
- テレビ、エアコンなどのリモコンを操作している。
- 黒い服やビロード、毛糸の服などを着て操作している。
- ガス機器、レンジフードに太陽光が当たった状態で操作している。
- 赤外線発信部およびフード本体の赤外線受信部が汚れている。

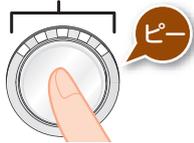


※連動しにくい場合は、レンジフード側の操作部で操作してください。

◆風量は自動で調節します。変更したいときはレンジフード側の操作部で切り替えてください。

- すでに他のコンロやグリルなどを使用している場合は、その風量を維持します。
- 風量自動切替を「OFF」にすると、「中」の風量のみでの運転となります。

消灯



◆レンジフード側が常時換気設定時に機器側を停止しても、レンジフードは停止しません。停止する場合はレンジフード側で操作してください。

◆自動で火が消えた場合（立消え安全装置作動、コンロ・グリルタイマー作動時など）、レンジフードは自動で停止しません。操作ボタンを押して停止してください。

◆必ず火が消えたことを確認してください。

- 火を消しても、他のコンロやグリルなどを使用中は停止しません。すべてのコンロ、グリルを消火したとき、レンジフードが停止します。